



<教育目標>

慈愛 自主・自律 創造

東 中 学 校 だ よ り

令和7年11月28日発行

第 7 号

小金井市立東中学校

TEL 042-383-1163

共存共生

小金井市立東中学校長 新井 しのぶ

11月も終わりに近づきました。定期考査も終わり、今週1年生は、東京都区内(上野・浅草方面)班行動の校外学習を行いました。天気が良く、暖かった日中は、皇居周辺や上野公園の紅葉が美しく、見慣れた地元小金井市とは違った景色を見てきました。この校外学習の目標の一つは、人がたくさん集まる都心部の魅力を追究し、小金井市の街との違いについて考えることです。各班でテーマを決め、それを実際に一日中探究してきました。1年生が、どのように考え、感じて結論に導くのか、発表をととても楽しみにしています。また、2年生は3日間職場体験に行ってきました。実際に働くことによって、自分の卒業後の進路について考える一助になったことと思います。お世話になった事業所の皆さま、本当にありがとうございました。そして、3年生は三者面談を経て、いよいよ本格的に自分の進路に向けて進んでいくことになります。焦る必要はありません。やるべきことをしっかりと行い悔いを残さないよう努力してみてください。

今月の朝礼では、クマの出没についての話をしました。クマが、各地に出没して自衛隊も出動するなど大きな被害が出ています。クマは雑食性で、春にはフキやタケノコ、木の新芽などの山菜を、秋にはドングリなどを食べます。今まで山に暮らしていたクマがなぜ人里に出て食べ物をさがすようになったのか。私は、最初人間が森林を伐採して野生生物が住めない環境になったのではないかと考えました。ところが、林野庁の発表では、国の森林面積は2,502万haで、ほぼ横ばいで推移しています。(令和4年3月31日現在データ)

ではなぜなのか、さまざまな要因を探ってみると

- ・今年は猛暑で、ドングリ他食べ物となる作物が凶作だった
- ・ブナなど落葉広葉樹が伐採され、スギやヒノキなど針葉樹(含人工林)が増えたことにより実をつける木が減った
- ・クマの個体数が増えた
- ・シカが増えてクマの食べ物がなくなった
- ・人を恐れないDNAをもったクマが現れた
- ・農村地帯で、高齢化や過疎化が進み果樹や畑の管理が行き届きにくくなった

調べただけでも、以上の要因があげられていました。他にもあることでしょう。

これは、決して単純な話ではありません。そして、単純な解決方法はないかもしれません。植物や森林に関する知識、動物の生態観察、人口の流出状況や地域の人の構成年齢、地球温暖化のメカニズムなど多岐にわたって考える必要があります。

現在の対策案は、ハンターの育成、クマの個体数を監視する等が主流ですが、ある自治体では、ゾーニング(地域区分)管理の導入促進という仕組みに取り組んでいるという記事を読みました。人とクマとの緊張感ある共存関係を再構築する方法で、人の生活域とクマの生息域の境界をクマが意識できるようにする仕掛けだそうです。そういう考え方もあるのか、とびっくりしました。

ヒトは、クマだけではなくすべての生物と共存共生していかなければならないと思います。そして、そのためには、いろいろなことを知ること、考えることが必要です。発想力やひらめきも必要です。そのため基礎知識を得るのが、この中学校での学習だと考えると、どの教科にもいろいろなヒントが隠されている気がします。知ること、考えることは、これからの皆さんがこの地球で生きていくうえで、とても大事なことです。みなさんは、どう考えますか。



令和7年度中学生科学コンテストにて優秀賞受賞

8月2日(土)に京王アリーナ TOKYOで開催された「令和7年度中学生科学コンテスト」にて、本校より出場した、のチームが、見事、優秀賞(実技Ⅰ部門)を受賞しました。この優秀賞は、東京都知事賞、銀賞、銅賞のチームを除いて実技得点が第1位から第3位のチームに贈られるものです。実技Ⅰ部門では「紙を落下させて遠くへ飛ばそう!」というテーマで、用意された材料、道具を使って製作した滑空機をスタンドにつるした洗濯ばさみで挟み、落下させたときの垂直移動距離を得点化して競う競技でした。

11月16日(日)に東京ビックサイトにおいて開催された「令和7年度Tokyoサイエンスフェア」の一環として、表彰式が行われ、表彰されました。



令和7年度薬物乱用防止ポスターにて最優秀賞受賞

の応募した令和7年度薬物乱用防止ポスターが、ポスター及び標語を合わせて4万4千点を超える応募の中から、見事、最優秀賞を受賞しました。11月24日(月・祝)午後1時より、都庁第一本庁舎5階において表彰式が行われました。

併せて、本校は東京都より、薬物乱用防止に関する東京都の普及啓発事業等に熱心に取り組んだ学校として、令和7年度薬物乱用防止活動率先校に選出されました。



1年 郷土学習のリーフレットを一部展示

1年生の総合的な学習の時間に、郷土学習の一環として、「小金井市の魅力を発見しよう」というテーマでリーフレットを作成し、このほどJR東小金井駅・公民館東分館(東センター)・いなげや小金井東町店・東児童館のご協力により、リーフレットを11月3日(月・祝)から10日(月)までの8日間、一部展示しました。



1年 校外学習

11月26日(水)、都内巡りの校外学習に行きました。たくさんの思い出を作ることができました。



2年 職場体験

11月26日(水)から28日(金)まで、小金井市内等で職場体験を実施しました。快く受け入れていただいた事業所の皆様のおかげで、働くことについて深く考えることができました。



元気いっぱい ワクワクいっぱい 東中生の活躍 (令和7年12月表彰予定)

11月 表彰生徒一覧

令和7年度中学生科学コンテスト		
優秀賞(実技I部門)		
第59回中学生の「税についての作文」		
東京都立川都税事務所長賞		
武蔵野納税貯蓄組合総連合会会長賞		
令和7年度薬物乱用防止ポスター・標語		
ポスターの部	都最優秀賞	

★第4次明日の小金井教育プラン(案)に対する皆さんの意見を募集しています。
【パブリックコメント】

配布・閲覧場所

市立小・中学校、市役所第二庁舎(庶務課、広報秘書課広聴係、情報公開コーナー)、図書館本館、公民館各館、総合体育館、栗山公園健康運動センター、東小金井駅開設記念会館、婦人会館及び保健センターでご覧いただけるほか、市ホームページでも公開します。

提出期間・方法

令和7年11月20日(木)～令和7年12月19日(金)、住所・氏名・計画名「第4次明日の小金井教育プラン」を明記し、庶務課へ直接または郵送(必着)、ファクスで送付してください。また、市ホームページに掲載する専用フォームでも送付できます。

問合せ・送付先

〒184-8504住所不要

小金井市教育委員会 学校教育部 庶務課

電話:042-387-9872 FAX:042-383-1133



市ホームページ



パブリックコメント回答フォーム

行事予定

12月の行事予定

日	曜	行事
1	月	全校朝礼 全校面談 ②⑥カット
2	火	全校面談 ①⑥カット
3	水	④3年受験用写真撮影 全校面談 学校運営協議会 ①カット
4	木	全校面談 ⑤⑥カット
5	金	全校面談 ①⑥カット
6	土	
7	日	
8	月	全校面談 ①④カット
9	火	
10	水	3年進路準備 ②カット
11	木	⑤⑥交通安全教室 ④カット
12	金	
13	土	
14	日	学校公開 新入生保護者説明会
15	月	避難訓練
16	火	
17	水	職員会議
18	木	⑤⑥笑顔と学びの体験プロジェクト 各種委員会
19	金	評議員会
20	土	
21	日	
22	月	①授業：木⑤
23	火	
24	水	
25	木	①②：木⑤⑥ 終業式 安全指導 職員会議
26	金	冬季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	学校施設閉鎖期間

1月の予定

7(水)職員会議 校内研修会 冬季休業日終 8(木)始業式 13(火)全校朝礼 安全指導
 14(水)小中研修会(東中) 16(金)英語検定 19(月)避難訓練 21(水)市教研究部会
 23(金)漢字検定 26(月)各種委員会 都立推薦入試
 27(火)評議員会 都立推薦入試 29(木)職員会議